



国際ロータリー第2660地区

ガバナー・エレクト 大谷

透

(大阪西南RC)

地区ガバナーになるためには、その前年度の1月に米国カルフォルニア州サンディエゴ市で8日間に亘って開催される国際協議会への出席が義務づけられています。

そして、その研修をより効果的なものとするために、前もってそれぞれの国で2回のGETSが開かれることになっています。

第1回目は、9月14～15日、新横浜プリンスホテルに全国34地区のうち32地区のGE夫妻が集い開催されました。

先ず、前もって予備知識を得ておくようにと国際ロータリー日本事務局より夫々のガバナー・エレクト (GE) に自分の地区の資料 (地区内クラブのRI加盟承認日、近5年間の会員数推移表、地区大会資料、地区概況、ガバナーの予算配分など) が送られてきます。それらを持ってセミナーに参加し、ガバナーの責務、目標設定、会員増強、R財団、CLP・DLP等、ロータリー活動を全般的に、RIによって指名された研修リーダーが進行係をつとめ、グループ討論形式で研修プログラムが行われました。

早朝よりホテルに缶詰をくらった感じの二日間でしたが、GEのニーズを良く汲み取った企画が用意され、時間の不足を感じたほどでした。配偶者にも有意義なプログラムが準備されておりました。

第2回目は11月20日に東京台場のホテルグランパシフィックで、R財団地域セミナー、ロータリー研究会と並行して14:00～17:00の時間を取って開催されました。今回は、前回9月には欠席であった2地区(2520,2540)からのGEも含め全国34地区からのGEが全員揃い、前半はサンディエゴでの国際協議会参加への諸注意と質問、ガバナー会議長・副議長の選出など、後半は国際協議会中に開かれる国際交流の夕べで日本人は阿波踊りを披露することになり、ご婦人たちは菅笠に浴衣姿、男性ははっぴ姿に先頭の数人はひょっとこのお面をして、軽い練習と打ち合わせを行いました。

そしていよいよ本番の国際協議会が1月18～25日に米国カルフォルニア州サンディエゴ市で開催されます。ここには世界532地区のGE夫妻が一同に会し、1週間びっちり研修プログラムが組まれており、中間日の一日だけ午後には自由時間があるとのことですが、これも国際交流の夕べの出し物のリハーサルのため、自由時間があるとは思わないでくれとのことですが、しかし、世界各地のGEとの交流や、来年度のGSEで交換予定になっている5870地区(テキサス)のGEと友人になれることを今から楽しみにしています。